

## 地域包括支援センター運営状況調査結果について

## 1 概要

## (1) 調査の目的

地域包括支援センターの人員体制や業務状況を定期的に把握・評価することで、事業の質の向上を図り、必要な改善に繋げることを目的に、国の「地域包括支援センターの事業評価を通じた機能強化について」に沿って、全国の市町村及びセンターを対象とした調査を実施したもの。(平成30年度に開始した事業であり、今年度が3回目の調査となる。)

国が取りまとめた調査結果をもとに、全国市町村及びセンターにおける業務の実施状況と本市の状況を比較したうえで、未実施の項目について状況を把握し、改善に向けた取組を検討する。

## (2) 調査の種類

種類	設問数	回答者
市町村	82問	市町村の取組状況について市町村のセンター所管部署が回答を作成
センター	67問	センターの取組状況について市内の全センター(13箇所)が回答を作成

## (3) 調査の活用方法

## ア 業務チェックリストとしての分析

センターの業務を効果的かつ効率的に実施しているかを網羅的に点検するための指標として活用することができる。センターの目的を達成するために必要だと考えられる業務について「×(できていない)」という評価があった項目は、当調査を契機に要因を分析し、今後に向けて業務改善が図れるよう取り組むことができる。

また、全国の統一的な評価指標を用いることにより、全国平均値と本市の状況を比較し、改善が必要な業務(本市の課題)を明確化することができる。

## イ センターとの連携強化

市とセンターで同じ業務の内容についてそれぞれの立場から回答をしているため、当調査を市とセンターとのコミュニケーションツールとして活用する。たとえば、市が「(できている)」と評価しているが、センターは「×(できていない)」と評価している項目について、センターの評価理由を確認することにより、当評価指標を通して業務における認識のすり合わせができる。

## ウ 関係機関等との共有

「地域包括支援センター運営協議会」「地域包括支援センター設置施設長連絡会」等で結果を報告することにより、センターに関する業務の実情を認識のうえ、改善に向けた意見等をいただくとともに、事業推進の方向性を共有することができる。

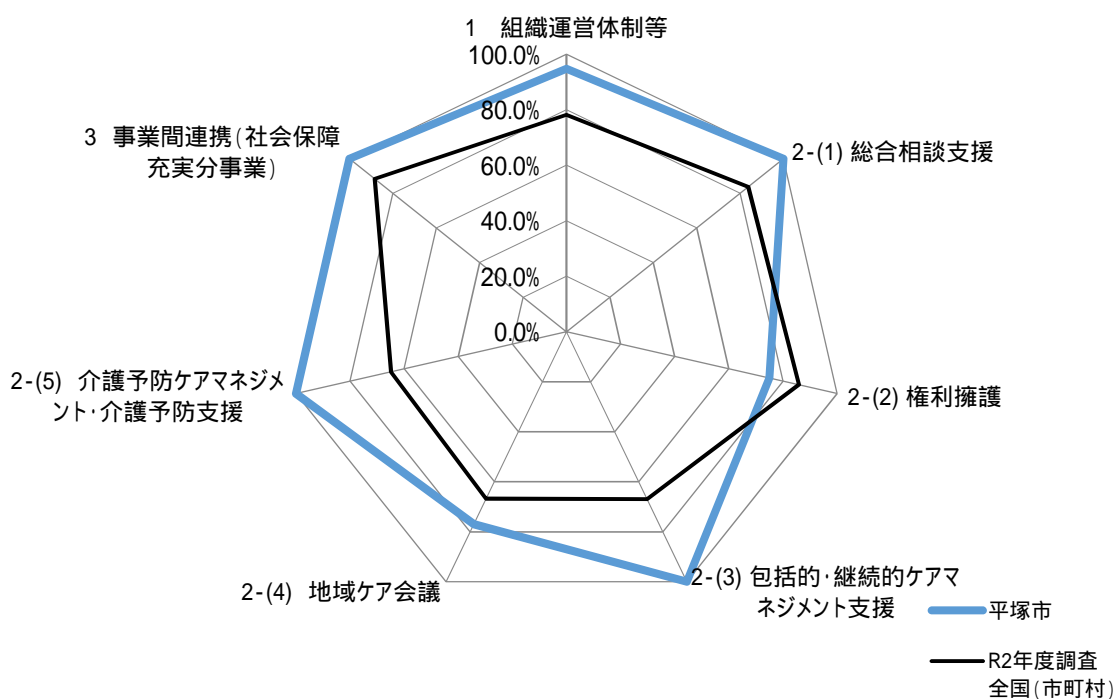
## 2 市町村の評価指標

### (1) 全国平均値との比較

調査対象7項目のうち、権利擁護については、やや全国平均を下回る結果となったが、他の6項目については平均を上回る結果となっており、全体的には順調に取り組めている。

#### 【平塚市と全国市町村平均の比較】

	項目	平塚市	全国(市町村)
1	1 組織運営体制等	94.7%	78.1%
2	2-(1) 総合相談支援	100.0%	83.8%
3	2-(2) 権利擁護	75.0%	85.9%
4	2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	100.0%	66.9%
5	2-(4) 地域ケア会議	76.9%	66.8%
6	2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	100.0%	64.8%
7	3 事業間連携(社会保障充実分事業)	100.0%	88.4%



#### 【改善に向けた主な取組】

未実施であった項目について、全国の半数以上の市町村が実施できているが(全国平均50%以上であるが)、平塚市では実施できていなかった項目を優先的に対応が必要な業務として改善を図る。

項目番号	【2-(2)権利擁護】	平塚市	全国平均
29	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。	×	81.2%

#### 取組内容

消費生活の相談窓口の所管部署や警察については、従前から権利擁護に関する個別のケース対応に

において連携を取りながら対応している。また、消費生活の相談窓口の担当者には、必要に応じて関係者間の連携を図る会議へ出席いただき、情報提供等を受けている。

## (2) 令和1年度との比較

令和1年度調査時点で未実施であった項目の改善に取り組んだため、調査対象項目全体を通して業務の改善傾向が見られたが、「組織運営体制等」については、高齢者人口が増えたため、3職種当たりの高齢者数が1,500人以下とならない圏域があった。

### 【平塚市の令和2年度評価と令和1年度評価との比較】

項目	R2	R1
1 組織運営体制等	94.7%	100.0%
2-(1) 総合相談支援	100.0%	100.0%
2-(2) 権利擁護	75.0%	75.0%
2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	100.0%	83.3%
2-(4) 地域ケア会議	76.9%	84.6%
2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	100.0%	100.0%
3 事業間連携（社会保障充実分事業）	100.0%	100.0%

### 【令和1年度から令和2年度にかけて改善された主な取組】

令和1年度調査において、未実施であった項目について、次のとおり改善に向けた取組を実施した。

項目番号	【2-(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援】	R1	R2
32	介護支援専門員を対象に、包括的・継続的ケアマネジメントを行うための課題や支援などに関するアンケートや意見収集等を行い、センターに情報提供を行っているか。	x	→
取組内容 介護予防ケアマネジメント計画の事例を検証し、介護予防ケアマネジメント効果検討会議で多職種により自立支援を目指す助言を行い、包括支援センター全体へ総評として情報提供を行った。			
項目番号	【2-(4)地域ケア会議】	R1	R2
47	センター主催及び市町村主催も含めた地域ケア会議の検討内容を取りまとめ、住民向けに公表しているか。	x	→
取組内容 地域ケア推進会議のまとめをホームページにて公表している。			

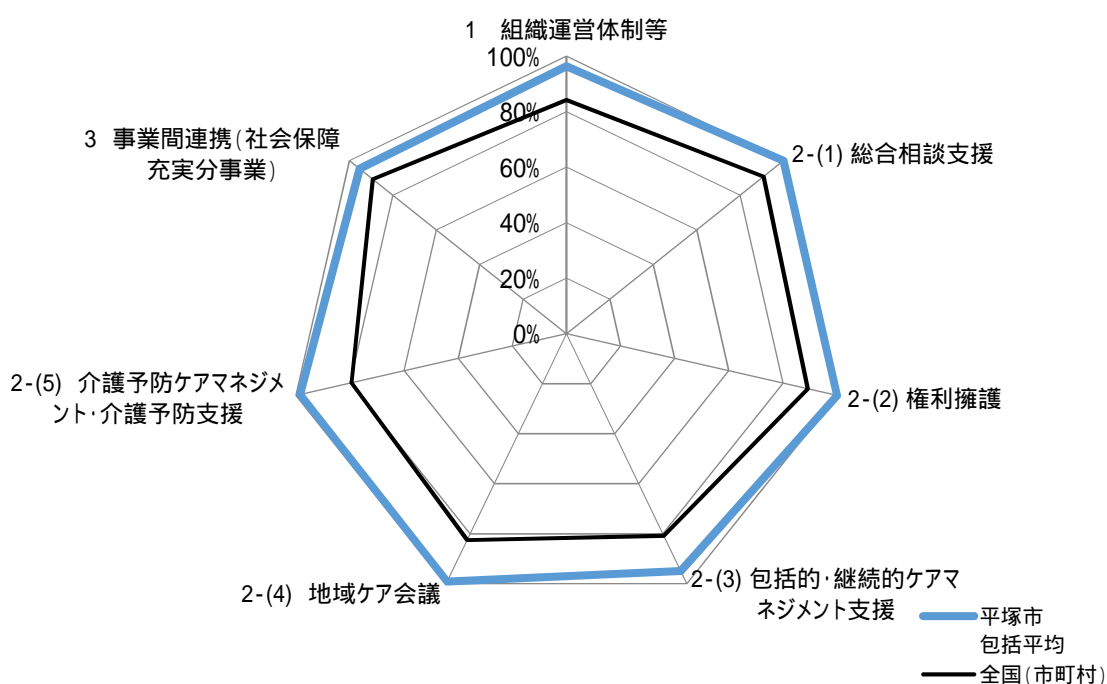
## 3 地域包括支援センターの評価指標

### (1) 全国平均値との比較

平塚市の13センターの平均値としては、全国のセンターの平均値を上回る結果となっており、全体的には順調に取り組んでいる。一部のセンターにあった未実施の項目については、要因を分析のうえ、改善を図ることとする。

【平塚市と全国市町村平均の比較】

	項目	平塚市 包括平均	全国（市町村）
1	1 組織運営体制等	96.4%	84.2%
2	2-(1) 総合相談支援	100.0%	90.8%
3	2-(2) 権利擁護	100.0%	89.2%
4	2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	94.9%	80.9%
5	2-(4) 地域ケア会議	99.1%	82.5%
6	2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	98.5%	79.5%
7	3 事業間連携（社会保障充実分事業）	95.4%	89.3%



【平塚市の各地域包括支援センターの結果】

項目	あさひ きた	あさひ みなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレ ジデ ス湘南	とよだ	ひらつ かにし	富士白苑	ふじみ	まつか おが	みなと	ゆりのき	全国 平均
1 組織運営体制等 (項目数19)	100.0%	100.0%	94.7%	100.0%	94.7%	100.0%	94.7%	89.5%	89.5%	100.0%	100.0%	94.7%	89.5%	84.2%
2-(1) 総合相談支援 (項目数6)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	90.8%
2-(2) 権利擁護 (項目数5)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	89.2%
2-(3) 包括的・継続 的ケアマネジメント支 援 (項目数6)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	80.9%
2-(4) 地域ケア会議 (項目数9)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	100.0%	100.0%	82.5%
2-(5) 介護予防ケア マネジメント・介護予 防支援 (項目数5)	100%	100%	100%	100%	80%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	79.5%
3 事業間連携(社会 保障充実分事業) (項目数5)	100.0%	80.0%	80.0%	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	80.0%	89.3%
項目全てに <sup>『</sup> (実施している)が付いた場合に100%となる。														

【改善に向けた主な取組】

平塚市の一部のセンターで未実施であった項目について、優先的に対応が必要な業務として改善を図る。

項目番号	【1-(1)組織・運営体制等】	平塚市	全国平均
7	3職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない)について、必要数を配置しているか。	7 × 6	59.5%
<p>取組内容</p> <p>センターには原則として「保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員」を配置することとしており、3職種の確保が困難である等の事情による場合にこれらに準ずる者の配置をしているが、調査では、「準ずる者は含まない」となっており、より厳しい配置数を尋ねられている。そのため該当しないセンターが数値として出ている。</p>			
項目番号	【1-(1)組織・運営体制等】	平塚市	全国平均
9	センターに在籍するすべての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修(Off-JT)を実施しているか。	11 × 2	79.6%
<p>取組内容</p> <p>認知症や成年後見制度に関する研修、市や神奈川県主催の研修に参加している。</p>			
項目番号	【1-(2)個人情報の保護】	平塚市	全国平均
16	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。	12 × 1	64.4%
<p>取組内容</p> <p>出来ていないと回答した1センターについては、現在は管理簿による記載・確認を行っているが、令和1年度では行っていなかったため、このような回答となっている。</p>			

項目番号	【2-(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援】	平塚市	全国平均
3 4	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。	11 × 2	85.7%
<p>取組内容</p> <p>介護支援専門員のニーズや地域の要請に応じて、交流会や意見交換会を行っているが、医療機関等との連携を評価するこの項目には合っていない包括支援センターがあった。</p>			
3 5	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。	12 × 1	80.5%
3 6	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。	12 × 1	75.2%
<p>取組内容</p> <p>地域の医療関係機関関係者などと合同で研修を行ったり、出張フレイル講座を行ったりした。</p>			
項目番号	【2-(4)地域ケア会議】	平塚市	全国平均
4 4	センター主催の地域ケア会議において、地域課題に関して検討しているか。	12 × 1	72.1%
項目番号	【2-(5)介護予防ケアマネジメント・介護予防支援】	平塚市	全国平均
4 8	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。	12 × 1	52.0%
【3-(1)在宅医療・介護連携】		平塚市	全国平均
5 1	医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか。	11 × 2	89.1%
【3-(3)生活支援体制整備】		平塚市	全国平均
5 5	生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。	12 × 1	88.7%
<p>取組内容</p> <p>医療介護連携支援センターを活用し、医療関係者との事例検討を行った。生活支援体制整備事業では、町内福祉村等と高齢者のニーズについて協議した。</p>			

(2) 令和1年度との比較

令和1年度調査時点で未実施であった項目の改善に取り組んだため、調査対象項目全体を通して業務の改善傾向が見られた。

【平塚市地域包括支援センターの令和2年度評価と令和1年度評価との平均の比較】

	項目	R2包括平均	R1包括平均
1	1 組織運営体制等	96.4%	95.1%
2	2-(1) 総合相談支援	100.0%	100.0%
3	2-(2) 権利擁護	100.0%	100.0%
4	2-(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援	94.9%	100.0%
5	2-(4) 地域ケア会議	99.1%	92.3%
6	2-(5) 介護予防ケアマネジメント・介護予防支援	98.5%	100.0%
7	3 事業間連携（社会保障充実分事業）	95.4%	100.0%

【令和1年度から令和2年度にかけて改善された主な取組】

令和1年度調査において、一部のセンターで未実施であった項目について、次のとおり改善に向けた取組を実施した。なお、全国平均を見ても、全ての項目で50%以上となっている。

項目番号	事業共通	R 1	R 2
7	3 職種（それぞれの職種の準ずる者は含まない）を配置しているか。	6 × 7	7 × 6
16	個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。	8 × 5	12 × 1
<p>取組内容</p> <p>包括支援センターへの実地指導の結果を全包括にフィードバックするなどを通じて、個人情報の管理について伝え体制を整備している。</p>			
項目番号	個別業務	R 1	R 2
39	センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討しているか。	10 × 3	13
40	センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。	11 × 3	13
43	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。	10 × 3	13
<p>取組内容</p> <p>地域ケア会議の目的や機能についてまとめた文書を作成し、包括支援センターに説明を行った結果、各包括支援センターで会議の目的が明確となり、会議が効果的に運営できたと思われる。</p>			

以上